

2012年1月号 農山村ネットだより

発行元
とよた都市農山村交流ネットワーク
代表 山本 薫久
豊田市杉本町三斗成 1-3
旧杉本保育園を活用する会農山村交流・中
継センター
tel・fax 0565-68-1113

とよた都市農山村交流ネットワーク

2012年度（平成24年度）総会

時一 4月19日（木）午後6時30分

ところ一 足助交流館 3階大会議室 （足助蔵ノ前16 0565-62-1251）

下山・足助・稲武・旭・小原・交流市民の幹事さんや会員さんのご協力で、セカンドスクール（今回は台風のため1日実施のみ）やトヨタ関係労組の田んぼ体験など様々な交流事業、5地域での地域づくり講演会（澁澤さん・高野先生・安藤征夫さん講師）、都会の人向けに「農山村へのシフト」連続講座（7月・1月開催）、シンポ、毎月の幹事会、各種会議、バスツアーや講習会など会員研修、山里学校、農山村ネットだより発行など豊かな事業展開をおこない1年間を有意義に乗り切ることができそうです。みなさまに感謝いたします。鈴木市長の退官記者会見では「とよた都市農山村交流ネットワーク」の名を上げていただき評価と励ましをいただいたと聞きしております。後継の太田新市長のもと「都市と農山村の共生」が更に進められていくことと思います。私たち地元の取組が重要です。

会員のみなさんの想いをどうぞ総会へ反映させてください。お待ちしております。（山本）

今後の予定

・3月18日（日）10時から 足助交流館

シンポジウム・テーマ「豊田市の農山村に新しい風がふいている」（午前）

澁澤寿一氏 農山村地域づくりの専門家、豊森なりわい塾委員長

2002年から林野庁、文部科学省、（社）国土緑化推進機構とともに「森の聞き書き甲子園」を主催し、マタギ、炭焼き、きこりなど「森の名手・名人」の知恵を現代の高校生につなぐ活動を行い、NPO法人「共存の森ネットワーク」を設立。今年度は足助・旭・下山・稲武・小原地区で地域づくりの講演会の講師をつとめ、好評を得ています。

パネラー 鈴木正晴氏・敷島自治区「暮らしの課題、解決型自治区運営」

高山治朗氏・旭、木の駅プロジェクト実行委員会委員長

「間伐材の出材で森林再生、地域通貨で地域の活性化

ーチェーンソーと軽トラで晩酌を」

竹株 清氏・トヨタ自動車労働組合副委員長

「農業体験の実践ー地域社会貢献」

午後 千年ゼミ 山里をテーマの自由な小グループごとの交流

駐車場は市役所足助支所の裏ですが、「駐車券」が必要です。当日10時まで出入り口でスタッフに要件を申し出ください。当日10時以降はいったん足助交流館の会場受付で「駐車券」を入手してください。

・3月25日（日）ほんわか 里山交流まつり INすげの里 カラーちらし参照

10時から すげの里（新盛町中洞67番地 0565-69-1622）

足助地区

足助地域会

《みんなで間伐をしています》



今年に入ってから矢森協の有志の方たちが椿立自治区内の人工林で間伐のお手伝いをして頂いています。地主さんのご協力もあり、あすけ里山ユースホステルの西側の大きな杉・桧を伐採して頂きました。今では、天気が良ければ正面に猿投山、その山裾を左に辿って行くと奥には伊吹山や鈴鹿山系を望むことが出来るようになりました。名古屋のツインタワーや東山タワーも見ることが出来ますよ。また、矢森協の合宿でステップアップ研修に使わせて戴いた森も、有志の方たちによる間伐作業で明るい山になり山主さんたちにも喜んで頂いています。これからも、皆さんとともに環境のいい住みよい地域づくりをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



交流市民の会

自分たちで作った豆で 味噌をつけました！！

味噌開き・味噌作り 講座（旭地区、板取の家で）

交流市民の会では、昨年7月より大豆を作ってきました。（その様子は前回、前々回にこのたよりで報告済）そして、2月11日にその大豆を使って味噌をつけました。

講師の伊藤さんが、その大豆をゆでて味見をさせてくれましたが、「濃い」「おいしい」「大地の味がする」など、なかなかよい味でした。伊藤さんもよくできたとほめてくれました。「来年が楽しみだね」とも。

交流市民の会では、また大豆を作ることにしました。しかし、やはり人手がいます。今年の計画がたってきたらみなさんにお知らせして、参加者をつるようになります。よろしく御願ひします。



下山地区

2 / 19 (日) 香恋の里は冬も元気だ！2012

前日の強風でテントブースが設営できず、朝から大あわて。

当日は風も弱まりまらずはよかった。でもとにかく寒い。

「あったか下山の朝ごはん」に人が集まり、炭火で焼きおにぎり作り。みなさんあったか笑顔でした。

私（新実）と下山ネットワーク会員の高田康弘さん（民宿三河路）は平針スイミングスクールの子どもたちとミネアサヒ3升を使った大きな五平餅作り体験の指導（通常の下山の五平餅の50本分）

25名ほどの人数でしたが、目を離すと子どもたちは靴を脱いで川の中で大はしゃぎ（子どもは元気だあ～寒さしらずだあ～）

今回地元の和太鼓グループ他2チームに参加・協力をいただき、ステージを盛り上げていただきました。演奏後には小さい子どもたちにもステージに上がって太鼓をたたいてもらいましたが、お母さんやおじいちゃんなどが写真を撮りまくり、ほほえましい姿でした。

寒さのためか例年の半数ほどの来客でしたが、地元の商工会青年部の協力もあり、地元の方々もたくさん集まり、楽しい一日でした。ご協力いただいた地元のみなさん、寒い中ありがとうございました。

次回は秋の山里大収穫祭（9 / 23）です。ぜひみなさん遊びにきませんか。



旧暦で暮らす稲武。餅つき会の報告とおひなさまのお知らせ！

稲武は寒い事もあり、今でもお雛様を旧暦で祝うおうちがほとんどです。それに合わせて3月17日から4月15日まで、各商店などでお雛様が飾られます。3月17日はあいち戦国姫隊が稲武に来るそうで、お店もいろいろ出るのでぜひおいでください！またこれにあわせて、どんぐり工房では毎日お雛様の絵付け体験ができるそうです。

こんな風に旧暦の伝統が残る稲武ならではの、旧暦の餅つき大会も1月29日に 行われました。稲武の子どもたちのことを考える各団体の共催により、稲武の中学生たちのボランティアのがんばりもあって楽しい会になりました。今回は昔遊びをやろう！ということで、こま、羽根つき、百人一首、福笑いなど、大人も夢中になって一緒に遊びました。



只今進行中

「旭地域町づくり計画の策定」(旭地域会議の紹介)

ふるさと〔旭〕を次世代に引き継ぎたい、そんな思いが強くあります。そのためには①地域の特性と現状を把握し

②まちづくりの理念を明確にし

③めざすべき将来像を掲げ

④実施に向けて具体的な取り組みを進める ことが必要です。

何よりも大切なのは、そのことを「まちづくりの道しるべ」として、旭地域の住民みんなが共有することです。

旭地域会議は、住民アンケートを実施し、これを元に、専門委員会「持続可能な地域づくり協議会」も立ち上げ議論してきました。

23年7月には、今後10年間を展望する将来まちづくり構想「旭ビジョン」とその実現に向けた「5カ年計画」が公表できる段階になりました。そして、これを元に、旭地域の現状を診断する「集落カルテ」と、各町の地域づくり目標「集落ビジョン」を懇談会方式で作っていくことを進めています。(旭ビジョンと5カ年計画、集落ビジョンの全体計画を「旭地域町づくり計画」として位置づけ)

集落ビジョンづくりは、旭地域の全集落を対象に、各集落3回の開催を目標にしています。現時点で大半の集落がほぼ終了し、「集落ビジョン」ができているところです。

過疎の克服、元気な「旭」をめざして頑張っています。



←集落毎に住民が集まり、具体的な取り組みを話し合っています。



↑ビジョンの合意が得られ、思わず「一本締め」が・・・

小原地区

2月13日

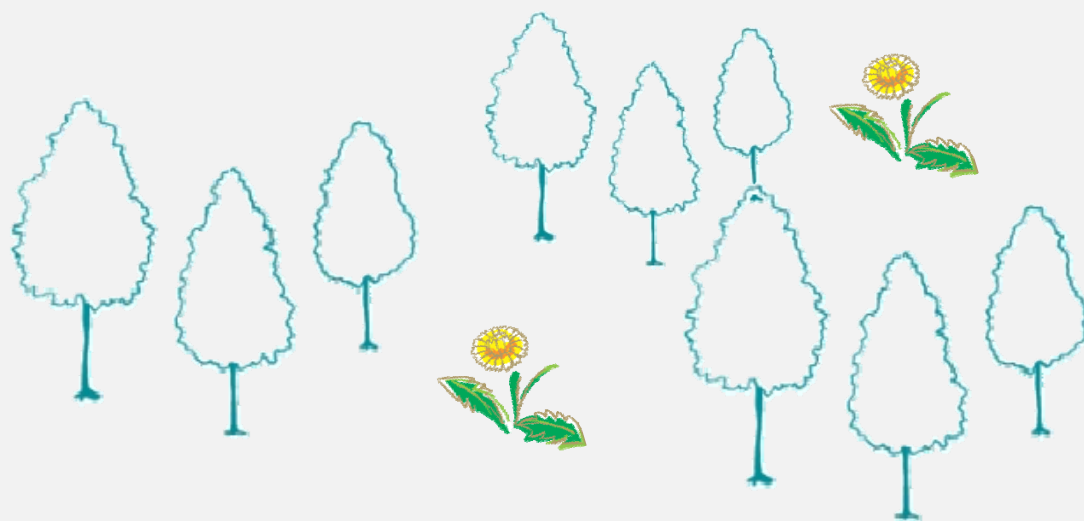
小原の北部生活改善センターにて、西村農園による豆腐作り講習会が開かれ、70～90歳位の方、役30名の参加がありました。豆々クラブを立ち上げ、協同で大豆作り、味噌作りをしています。皆さん、明るく健康的で熱心に取り組んで下さいました。出来た豆腐は最高！！さすが高冷地の豆でした。この地域は共同でセカンドスクールの受け入れもしてくれています。小原の希望の星です。

2月23日

交流館で定住促進学習会が開かれました。渋澤先生、高野先生の講演が説得力のあるとてもよいお話でした。築の役員さんたちの参加がほとんどでしたが、危機感を持って、新規の方の定住に取り組んでほしいと思います。

3月30日

西村農園にて、農山村漁村文化協会主催の「うたかま」と「のろのろ」の読者の集いが開かれました。東海地区から沢山の方の参加があり、野草摘み・豆腐作り・お寿司作り・からすみ作りなど楽しみました。安城農林・猿投農林の先生と生徒さんも参加して下さい、グリーンツーリズムという農家のあり方も認識していただけたかと思いました。



とよた都市農山村交流ネットワークでは会員を募集しています。

農林業体験希望者を受け入れてもいいかなあ。花木や昆虫のことなら聞いて！

農業はダメだと料理は自信があるわ。農家で泊めてあげるよ。炭焼きならできるんだけど…。
などなど、体験の受け入れをしていただける方、お手伝いをしていただける方はご連絡下さい。

都市部の方でもOKです。いろいろな協力をお願いします。皆で一緒に楽しみましょう

とよた都市農山村交流ネットワーク

〒444-2816 豊田市杉本町三斗成 1-3

tel・fax 0565-68-1113 mail:nosanson@hm10.aitai.ne.jp